



詩と音楽の織りなす世界



八幡山コンサート2022

小田高吹奏楽部で時間を共にし、東京藝術大学で共に学んだ二人が
30余年の月日を経て、初めて演奏会で本格的に共演。
二人がずっと魅せられてきた「詩情」の世界を分かち合います。

日時：5月8日（日）14:30～15:30（開場：14:15）

会場：小田原高校 視聴覚室（集成館ホール）

出演：原田博之（バリトン／宮城教育大学教授／高校40回卒）

市川景之（ピアニスト・作曲家／国立音楽大学客員准教授・東京藝術大学非常勤講師／高校40回卒）

演奏予定：シューベルト：「野薔薇」（ゲーテ）、大中恩：「ひとりぼっちがたまらなかったら」（寺山修司）、
越谷達之助：「初恋」（石川啄木）市川景之編曲、ショパン：ピアノ曲「エオリアン・ハープ」（作品25-1）
ドビュッシー：ピアノ曲「月の光」（ヴェルレーヌから着想）、ドビュッシー：「海は伽藍よりも」（ヴェルレーヌ）、他

定員：200名（入場無料：どなたでもご入場いただけます。）



神奈川県立小田原高等学校同窓会 檀友会

電話 0465-20-3281 メール kenyukai@odako.org



八幡山コンサート2022

原田博之&市川景之「詩と音楽の織りなす世界」

出演者プロフィール



原田博之

東京藝術大学声楽科卒業、同大学院音楽研究科修了。小田原少年少女合唱隊で合唱と出会い、ソロ演奏の他、バッハ・コレギウム・ジャパン（鈴木雅明指揮）やサイトウ・キネン・フェスティバル（小澤征爾指揮）で国内外のツアーに参加。各地で指導に携わるほか、音楽教育誌上で発声指導や歌唱教材について執筆。横浜心理トレーニングセンターカウンセラー、東京藝術大学非常勤講師、日本女子大学附属高等学校教諭を経て、現在、宮城教育大学教授、都留文科大学非常勤講師。NHK仙台少年少女合唱隊、仙台フィルと第九をうたう合唱団ほかで合唱指導。平成26年より作曲家 大中恩氏の作品演奏会に出演。

市川景之



東京藝術大学作曲科卒。1993年よりパリ国立高等音楽院に学び、高等和声、対位法、フーガ、管弦楽法の各科をブルミエ・プリで修了。エコールノルマル音楽院室内楽科（歌曲ピアノ）修了。並行して、フランス歌曲の演奏に関し、声楽のカミーユ・モラーヌ、エディット・セリグ、古沢淑子、ピアノのソランジュ・キャバラン、ジャクリヌ・ボノーの各氏の薫陶を受ける。国立音楽大学客員准教授、東京芸術大学、洗足学園音楽大学非常勤講師（エクリチュールとソルフェージュ）。フランス歌曲研究会、二期会フランス歌曲研究会ピアノ会員・運営委員。日本作曲家協議会、日本ソルフェージュ研究協議会他会員。作品には「受胎告知のオラトリオ」をはじめフランス語の声楽曲が多く、最新作品は、ドビュッシーの未完のオペラ「アッシャー家の崩壊」への補筆（台本：ドビュッシー、青柳いずみ氏委嘱）。

小田高時代の二人



テナーサクソ：原田



指揮：市川



吹奏楽部（2列目右端：原田／2列目右から3人目：市川）



神奈川県立小田原高等学校同窓会樫友会

電話 0465-20-3281 メール ken yukai@odako.org